

株式会社ダイセルによるパイクリスタル株式会社の子会社化について ～有機半導体デバイスの事業化に向けて、量産体制の確立へ～

このたび、パイクリスタル株式会社（本社：千葉県柏市、代表取締役：伊藤陽介、以下「パイクリスタル」）が発行する株式を、株式会社ダイセル（本社：大阪市北区、代表取締役社長：小河義美、以下「ダイセル」）が取得し、パイクリスタルはダイセルの子会社となりましたので、お知らせします。

パイクリスタルは、有機半導体単結晶の成膜技術を核として、フィルム状でフレキシブルかつ薄型の有機半導体デバイス（集積回路、センサー）を開発・製造・販売しています。2013年の設立以来、各種の助成事業による研究開発や、企業との共同研究を通して、有機半導体デバイスの作製実績を蓄積してきました。また、千葉県柏市に試作ラインを有しており、試作品の提供が可能で、様々な業界の企業とともに、有機半導体デバイスの事業化に向け、製品検討及び実証実験を行ってきました。

有機半導体は、シリコンに代表される無機半導体に比べ、一般的に、フレキシブル、薄型、軽量で、印刷プロセスで製造でき、低コスト化が可能、といった特徴を有しています。そのなかでも、パイクリスタルは、独自開発した、高い安定性と高い性能を有する有機半導体単結晶薄膜の技術によって、有機半導体で世界トップレベルの性能(10cm²/Vs以上の電子移動度)を実現しております。また、有機半導体を用いたCMOS回路としては、世界で初めて、高い集積度で実用レベルの機能を持った集積回路を作製可能な技術を構築しました。この技術によって、様々な集積回路やセンサーが作製可能であり、デジタルサイネージ用ディスプレイ、ヘルスケア機器、電子部品、物流用・製造機器用センサーデバイスといった幅広い製品への適用を見込んでいます。

パイクリスタルとダイセルはパイクリスタルの設立の2013年以来から、ダイセルの開発した材料や製品を、パイクリスタルの有機半導体デバイスに活用するための共同開発を進めてきました。2018年6月には、ダイセルがパイクリスタルのシリーズA第三者割当増資を引き受け、さらに関係を深めるとともに、ダイセルが蓄積してきた生産技術を生かして、有機半導体デバイスの量産に関する共同検討も行ってきました。

両社は有機半導体デバイスの事業化に向けて、2020年より、速やかに、量産体制の確立を進めていきます。また、有機半導体デバイスの開発・マーケティングを加速し、有機半導体デバイスという新たな産業を創造していきます。

■会社概要

代表取締役：伊藤 陽介

本社：千葉県柏市柏の葉5丁目4番19号 東大柏ベンチャープラザ 104

設立：2013年

資本金：1億円（2020年1月14日時点）

事業内容：有機半導体デバイスの開発・製造・販売

URL：<http://pi-crystal.com/>

■この件に関するお問い合わせ先

パイクリスタル株式会社 代表取締役 伊藤

Email：pi-crystal@pi-crystal.com